

エマージング債券アップデート(現地通貨建て)

情報提供資料 2015年2月2日



エマージング債券市場(現地通貨建て)のパフォーマンス

ロシア中銀による予想外の利下げ発表により、ルーブルが大幅下落

		1週間	1ヵ月	3ヵ月	1年間
トータルリターン(円評価)		-1.92%	-1.56%	-0.32%	12.74%
(内訳)	債券部分	0.27%	3.56%	3.67%	12.84%
	為替部分	-2.19%	-5.12%	-3.99%	-0.09%

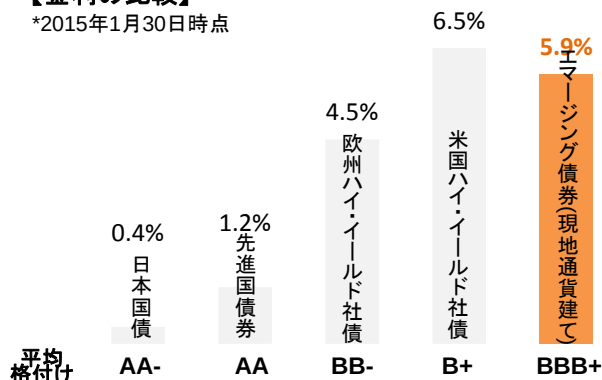
出所:ブルームバーグ 時点:2015年1月30日、エマージング債券(現地通貨建て):JPモルガンGBI-EMグローバル・ダイバーシファイド

- ロシア中銀は1月30日に政策金利を2%引き下げて15%とする予想外の利下げを発表しました。ロシアのリセッション(景気後退)入りを回避するため、通貨の防衛とインフレの抑制よりも景気支援を優先したと見られています。
- このような動きを受け、ロシア・ルーブルを中心に下落しており、通貨部分の寄与は-2.19%となり、債券部分は+0.27%となったため、円評価のエマージング債券市場(現地通貨建て)は週間で-1.92%の下落となりました。

収益の源泉 ①金利

【金利の比較】

*2015年1月30日時点

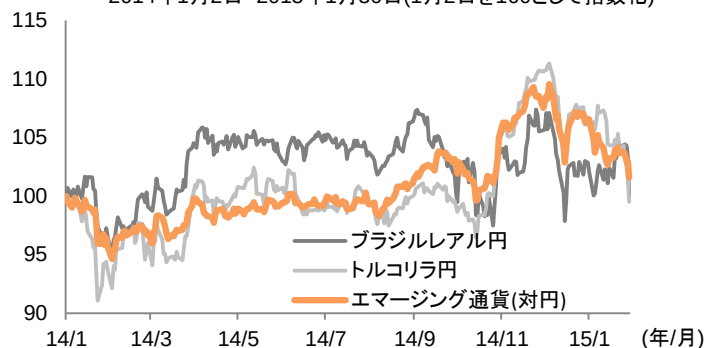


出所:ブルームバーグ エマージング債券(現地通貨建て):JPモルガンGBI-EMグローバル・ダイバーシファイド、日本国債:シティ日本国債インデックス、先進国債券:JPモルガンGBIグローバル、欧州ハイ・イールド社債:パークレイズ汎欧州ハイ・イールド社債、米国ハイ・イールド社債:パークレイズ米国ハイ・イールド社債、エマージング通貨:JPモルガンELMIプラス(円評価)、ハイ・イールド債金利は最低利回り、それ以外は最終利回りで表示。

収益の源泉 ②為替

【為替の推移】

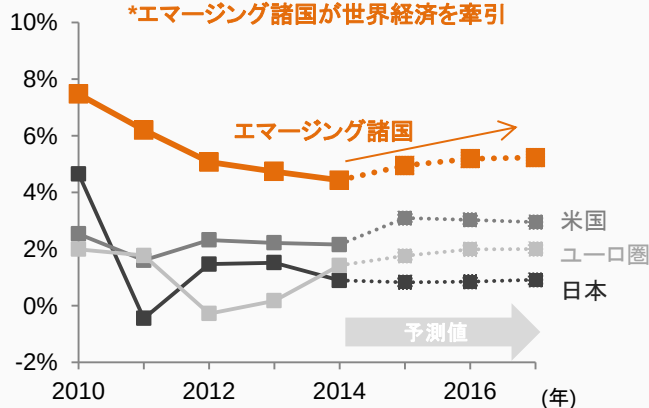
*2014年1月2日~2015年1月30日(1月2日を100として指数化)



なぜ今エマージング市場か

【GDP成長率推移】

*エマージング諸国が世界経済を牽引

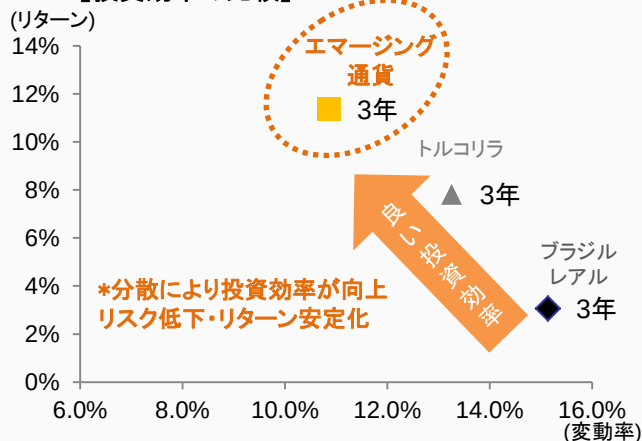


[左図]出所:IMF 時点:2014年10月

[右図]出所:ブルームバーグ エマージング通貨:JPモルガンELMIプラス(円評価、平均利回り控除後)、2014年12月末から過去3年を参照

なぜエマージング市場への分散投資か

【投資効率の比較】



上記は経済や市場等の過去のデータおよび一時点における予測値であり、将来の動向を示唆あるいは保証するものではありません。

経済、市場等に関する予測は資料作成時点のものであり、情報提供を目的とするものです。予測値の達成を保証するものではありません。

本資料は、情報提供を目的としてゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント株式会社(以下「弊社」といいます。)が作成した資料であり、特定の金融商品の推奨(有価証券の取得の勧誘)を目的とするものではありません。本資料は、弊社が信頼できると判断した情報等に基づいて作成されていますが、弊社がその正確性・完全性を保証するものではありません。本資料に記載された過去のデータは、将来の結果を示唆あるいは保証するものではありません。本資料に記載された見解は情報提供を目的とするものであり、いかなる投資助言を提供するものではなく、また個別銘柄の購入・売却・保有等を推奨するものでもありません。記載された見解は資料作成時点のものであり、将来予告なしに変更する場合があります。個別企業あるいは個別銘柄についての言及は、当該個別銘柄の売却、購入または継続保有の推奨を目的とするものではありません。本資料において言及された証券について、将来の投資判断が必ずしも利益をもたらすとは限らず、また言及された証券のパフォーマンスと同様の投資成果を示唆あるいは保証するものでもありません。本資料の一部または全部を、弊社の書面による事前承諾なく(1)複写、写真複写、あるいはその他のいかなる手段において複製すること、あるいは(2)再配布することを禁じます。 © 2015 Goldman Sachs. All rights reserved. <152048.OTHER.MED.OTU>